

## 台湾地震に係る津波対応に関する緊急アンケート(まとめ)

目的：沖縄県の振興発展に寄与している観光産業における初動対応状況を把握し、OCVB・県及び関係機関等が連携して今後の観光危機管理対応を検討する。

対象：沖縄ツーリズム産業団体協議会、沖縄県観光協会等協議会 各会の傘下事業者

実施方法：Microsoft Forms によるアンケートフォーム

実施期間：4月12日(金)～4月18日(木)

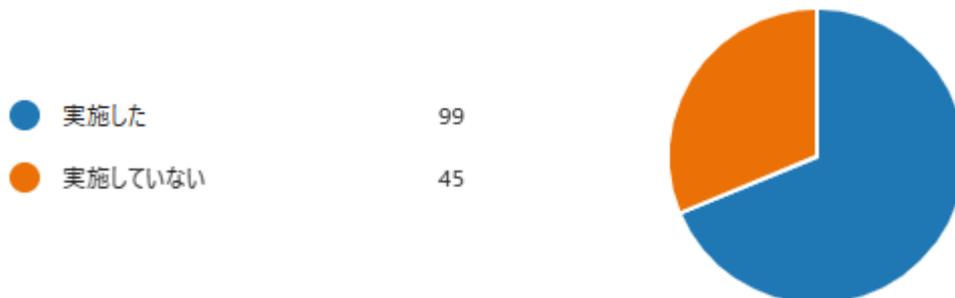
回答数：144件

結果：詳細は以下のとおり

### 1、地震津波など災害時用の対応マニュアルがありますか？



### 2、避難誘導を実施しましたか？



### 3、具体的にどのようなことを実施しましたか？ (一部抜粋)

- ・クルーズ船のお客様・クルーの方 130名程度を大型バス3台にて移動。
- ・館内放送にて高層階へ誘導。地域住民受入れ(ラウンジ開放)ミネラルウォーターなど提供。出勤前及び出勤中のスタッフへ指示があるまで最寄りの避難場所へ避難。ホテル内に津波情報を開示や館内放送で随時状況をお知らせ。館内各所へ海拔表記し安全区域をお知らせ。
- ・300名以上避難してきたので宴会場、ロビーを開放。駐車場、徒歩での避難者に対しての誘導。ペット連れの方も10組以上いらっしゃり、エントランスの屋根の下に案内。館内館外の方にお水を用意し配った。宴会場ではテレビを用意し情報配信した。保育園の園児も多く避難していたのでアニメをテレビで流した。
- ・ビーチ及び駐車場など低層階ゲストの避難誘導、チェックアウト前ゲストの客室待機、宴会場での待機。

4、実施しなかった理由をご記入ください。（一部抜粋）

- ・ホテル自体が高台にあり、むしろ避難の受け入れ先となったため
- ・避難場所がよく分からなかった
- ・ハザードマップを参考にし、避難の必要性を感じなかったため
- ・高台に建っており、避難誘導が不要だった

5、避難誘導、避難した場所はどちらになりますか？

● 建物内垂直避難	46
● 指定避難所	39
● その他	59



「その他」（一部抜粋）

- ・自宅待機。
- ・建物が3階建の為、3階へ避難誘導、建物外に避難を強く希望したゲストには、山沿いの農道を上がった場所へ誘導。

6、避難誘導、避難した場所について具体的にご記入ください。（一部抜粋）

- ・ビーチスタッフは、高台の屋内運動場に避難。
- ・問合せがあった場合、市発行のハザードマップ上の海拔10m以上の地域へ案内。
- ・屋上、最上階（6F）へ全館緊急放送実施し誘導。低層フロアについては全客室を回り全ゲストの避難状況確認を行いました。
- ・旅客ターミナル1階到着ロビーや2階出発ロビー等から3階以上へ避難誘導した。（バス、モノレールが津波警報中も運行していたことによる入場客も含めて）

7、津波の避難誘導訓練をこれまでに実施したことがありますか？

● ある	43
● ない	101



8、今回被害又は損失はありましたか？

● ある	10
● ない	134



9、被害又は損失の内容及び想定額をご記入ください。（一部抜粋）

想定額：24,500円～約2,000,000円

- ・飛行機が欠航となり宿泊キャンセル100万
- ・200万円相当の宿泊キャンセル
- ・当日キャンセル 先日程風評被害によるキャンセル
- ・航空機の欠航による予約の取消が10件程度ありました。

10、今回の対応を通して感じた課題があれば具体的にご記入ください。（一部抜粋）

- ・マニュアルの見直し・策定、避難訓練の必要性：25件
- ・避難の方法について（車による渋滞）：18件
- ・インバウンドへの案内（多言語による情報発信）について：8件

11、行政に要望する事項がありましたら具体的にご記入ください。（一部抜粋）

- ・車での避難による交通渋滞への対応、避難方法の改善について：23件
- ・情報提供方法の改善（多言語対応含む）：20件
- ・マニュアルの策定及び必要性について：7件
- ・備蓄品の必要性や購入補助の希望について：6件
- ・行政機関含む関係機関との連携：4件
- ・地震や火災のみならず、津波避難訓練の必要性について：3件

以上